

4689 SurePOS レシート・ジャーナル ・プリンター

GA88-8072-00
(英文原典 : GA18-7713-00)

操作・設置ガイド



4689 SurePOS レシート・ジャーナル ・プリンター

GA88-8072-00
(英文原典 : GA18-7713-00)

操作・設置ガイド

第 1 版 (2000 年 3 月)

本書において、日本では発表されていないIBM製品（機械およびプログラム）、プログラミング、およびサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、IBMがこのようなIBM製品、プログラミング、およびサービスを、必ずしも日本で発表する意図であることを示すものではありません。

本マニュアルに関するご意見やご感想は、次のURLからお送りください。今後の参考にさせていただきます。

<http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html>

なお、日本IBM発行のマニュアルはインターネット経由でもご購入いただけます。詳しくは

<http://www.ibm.com/jp/manuals/> の「ご注文について」をご覧ください。

(URLは、変更になる場合があります)

原 典：	GA18-7713-00 4689 SurePOS Receipt Journal Printer Installation and Operation Guide
発 行：	日本アイ・ビー・エム株式会社
担 当：	ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2000.4

©Copyright International Business Machines Corporation 2000. All rights reserved.

Translation: ©Copyright IBM Japan 2000

特記事項

本書において、日本では発表されていないIBM製品（機械およびプログラム）、プログラミングまたはサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、弊社がこのようなIBM製品、プログラミングまたはサービスを、日本で発表する意図があることを必ずしも示すものではありません。本書で、IBMライセンス・プログラムまたは他のIBM製品に言及している部分があっても、このことは当該プログラムまたは製品のみが使用可能であることを意味するものではありません。これらのプログラムまたは製品に代えて、IBMの知的所有権を侵害することのない機能的に同等な他社のプログラム、製品またはサービスを使用することができます。ただし、IBMによって明示的に指定されたものを除き、これらのプログラムまたは製品に関連する稼働の評価および検証はお客様の責任で行っていただきます。

IBMおよび他社は、本書で説明する主題に関する特許権（特許出願を含む）商標権、または著作権を所有している場合があります。本書は、これらの特許権、商標権、および著作権について、本書で明示されている場合を除き、実施権、使用権等を許諾することを意味するものではありません。実施権、使用権等の許諾については、下記の宛先に、書面にてご照会ください。

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目2-31
AP事業所
IBM World Trade Asia Corporation
Intellectual Property Law & Licensing

安全上の注意

電気や電気機器を取り扱うときは、次の注意事項を守ってください。

危険

雷が発生しているときは、プリンターの設置や再構成を行わないでください。

注意

電源ケーブルは、正しく接地されたコンセントに接続してください。



プリンターのカバーを外すときは、可動部に挟まるおそれのある衣服やアクセサリを着用しないでください。

安全に正しくお使いいただくために

この製品を安全に正しくお使いいただくために、このマニュアルには安全表示が記述されています。このマニュアルを保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について

あなたとあなたの周りの人々の危害および財産への損害を未然に防止するために、このマニュアルおよびこの製品の安全表示では、以下の絵を表示しています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

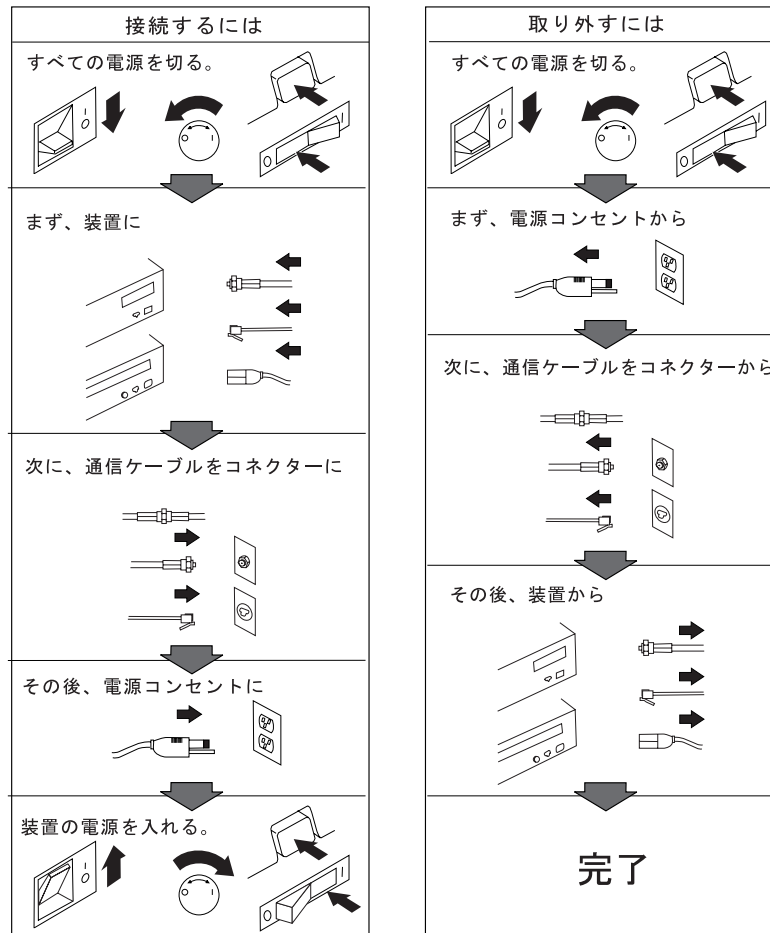
危険

- この製品を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- この製品の構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。
- 電源プラグをコンセントに接続する前に、コンセントが正しく接地されており、正しい電圧であることを確認してください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が製品の内部に入ったときは、すぐに製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

⚠ 危険

- ケーブル類の取り付け、取り外し順序。

電源コード、電話ケーブル、および通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。装置を設置、移動、または接続するときには、以下のようにケーブルの接続および取り外しを行ってください。また、電話回線、通信回線またはテレビのアンテナ線が接続されている製品は、雷の発生時には回線の接続または取り外しをしないでください。



注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。（必ずプラグを持って抜いてください。）
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、電源プラグを AC コンセントから抜いてください。

電波障害について

情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 表示

電波障害自主規制 届出装置の記述

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

静電気の放電 (ESD)

重要:部品や製品とサービス技術員の間に対地電圧の差違があると、ESD による損傷が生じるおそれがあります。サービス技術員と取り付ける部品の対地電圧が同じであれば、損傷は生じません。

ESD による損傷の防止

保守作業中に、回路カード、モジュール、パネルの裏側のピンなど ESD により損傷しやすい (ESD S) 部品に直接接触するときは、必ず ESD リスト・ストラップおよびコードを通して製品と静電気の ESD 共通接地点に導通させる必要があります。

ESD 接地クリップは、フレーム接地、接地板、緑色の接地線に接続するか、または AC 電源プラグの丸い接地ピンに接続できます。同軸ケーブルまたはコネクタの外側のシェルも使用できます。

取り外したカードの取り扱い

製品から取り外した回路カードは、ESD 保護容器に入れておいてください。回路カードを入れた ESD 容器には、他の物を入れないでください。そして、カードに付属のタグまたは説明書きを容器の外側に貼っておいてください。

まえがき

本書では、IBM 4689 SurePOS レシート・ジャーナル・プリンター (以後、IBM 4689 SurePOS プリンターと呼びます) の設置と操作の方法について説明します。

本書は次の 4 つの章で構成されています。

- 1 章 IBM 4689 SurePOS プリンターとその消耗品について説明します。
- 2 章 IBM 4689 SurePOS プリンターの取り付け方法を説明します。
- 3 章 オペレーター・パネルからプリンターを操作する方法、およびロール用紙の取り付け方法について説明します。
- 4 章 サービスおよびユーティリティー・ソフトウェアについて説明します。

参照マニュアル

IBM 4689 SurePOS プリンターは、IBM 4694 POS 端末装置または SurePOS 700 シリーズの端末装置に接続できます。これらの端末装置にプリンターを接続する方法については、以下のマニュアルを参照してください。

- *IBM Store System Technical Reference (SA18-7288)*
- *IBM 4693, 4694, 4695 Point-of-Sale Terminals: Hardware Service Manual (SY27-0337)*
- *IBM 4693 and 4694 DBCS Family: Hardware Service Manual for POS Input/Output Devices (GY18-2395)*
- *IBM 4693 and 4694 DBCS Family: Parts Catalog (G135-4029)*
- *IBM SurePOS 700 シリーズ ハードウェア保守マニュアル (GY88-8008)*
- *IBM SurePOS 700 シリーズ システム・リファレンス (SA88-8036)*
- *SurePOS 700 シリーズ POS 端末装置インストールおよび操作ガイド (GA88-8037)*

IBM 4689 SurePOS プリンターについては、次のマニュアルがあります。

- *IBM 4689 SurePOS Receipt Journal Printer Service Manual (GY18-2408)*

目次

特記事項	iii
安全上の注意	iii
安全に正しくお使いいただくために	iv
絵表示について	iv
電波障害について	vi
情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 表示	vi
静電気の放電 (ESD)	vi
まえがき	vii
参照マニュアル	vii
1章 概説	1-1
製品の概要	1-1
IBM 4694 POS 端末装置との組み合わせ	1-3
SurePOS 700 シリーズとの組み合わせ	1-4
PC USB ポートとの組み合わせ	1-4
装置の仕様	1-5
寸法と重量	1-5
装置の仕様	1-6
印刷ヘッド	1-6
用紙送り	1-6
印刷文字	1-7
印刷可能域	1-8
消耗品とその仕様	1-9
ロール紙	1-9
2章 取り付け手順	2-1
IBM 4694 への取り付け	2-1
IBM SurePOS700 シリーズへの取り付け	2-2
3章 操作	3-1
レシートの引き抜き方	3-1
操作パネル	3-2
スイッチ	3-2
インディケータ	3-4
用紙ロールの交換	3-5
レシート・ステーション	3-5
ジャーナル・ステーション	3-7
詰まった用紙の取り除き方	3-10
レシート・ステーション	3-10
ジャーナル・ステーション	3-11
4章 サービスおよびユーティリティー・ソフトウェア	4-1
SIO 端末装置用 4689 インストール・ディスク	4-1
DBCS コード・ページのダウンロード	4-1

4689 インストレーション・ディスク (RS-485 用のみ)	4-2
POSS for Windows Font Download Utility (RS-485 または USB 用)	4-2
ファームウェアの更新	4-3
4689 インストレーション・ディスク (RS-485 用のみ)	4-4
POSS For Windows Firmware Update Utility (USB 用のみ)	4-4

1章 概説

製品の概要

IBM 4689 SurePOS プリンターは、POS アプリケーションでレシートとジャーナルを印刷するためのプリンターです。このプリンターは、IBM 4694 POS 端末装置または IBM SurePOS 700 シリーズの POS 端末装置に接続できます。

このプリンターは、サーマル印刷テクノロジーを採用しているため、高速で、高品質で、しかも静かなプリンターです。レシートとジャーナルの両方を、サーマル・ロール紙に印刷することができます。

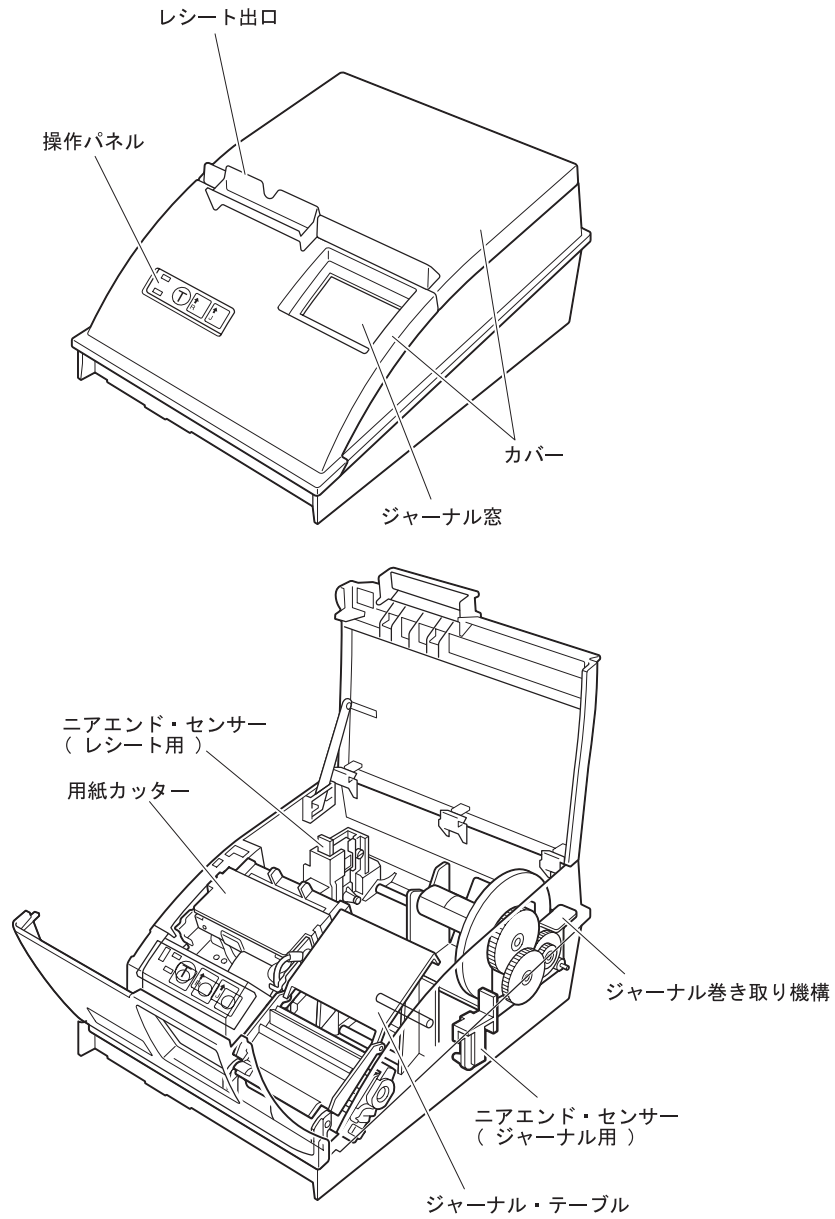


図 1-1. IBM 4689 SurePOS レシート・ジャーナル・プリンター

IBM 4694 POS 端末装置との組み合わせ

IBM 4689 SurePOS プリンター (TD5 型) は、IBM 4694 POS 端末装置の 15X、25X 型または 205・245 (24VDC) 型のみ接続できます。電源を入れる前に、正しい型式に接続していることを確認してください。

プリンター M/T	端末装置 M/T	端末装置 型式	注釈
IBM 4689 SurePos プリンター TD5 型	IBM 4694 POS 端末装置	15X、25X 245 205	日本向け型式 SC8211(24VDC) SC8221(24VDC)

重要:

IBM 4689 SurePOS プリンターは、上記にリストされている型式の IBM 4694 POS 端末装置から供給される 24V の DC 電源のみを使用します。他の型式の IBM 4694 POS 端末装置からは 38V の DC 電源が供給されています。これを使用すると IBM 4689 SurePOS プリンターが損傷を受けるおそれがあります。

プリンターのインターフェース・ケーブルを、端末装置の背面パネルのコネクター 7 に接続します。0.48m のインターフェース・ケーブルにより一体型として接続する方法と、1.6m または 3.8m のインターフェース・ケーブルを使用して分離型として接続する方法があります。

ケーブルには次のものがあります。

フィーチャー・コード	部品番号	長さ (m)
4920	66G4186	0.48
4921	66G4185	1.6
4922	66G4184	3.8

一体型の場合は、アクセサリとして次のフィラー・パネルを使用できます。フィラー・パネルについては、2-1ページの『IBM 4694 への取り付け』を参照してください。

フィーチャー・コード	部品番号	型式
3456	21L7117	154/254/245 (24VDC)

SurePOS 700 シリーズとの組み合わせ

IBM 4689 SurePOS プリンターは、次の 2 種類のケーブルのどちらかを使用して、SurePOS 700 シリーズの端末装置に接続できます。

フィーチャー・コード	部品番号	長さ (m)
4925	01L1647	3.8
4926	01L1646	0.48

一体型の場合は、アクセサリとして次のフィラー・パネルを使用できます。フィラー・パネルについては、2-2ページの『IBM SurePOS700 シリーズへの取り付け』を参照してください。

フィーチャー・コード	部品番号	注釈
7220	47L8055	4800 DBCS Wide モデル用フィラー
7245	08L2135	4800 Narrow モデル用フィラー

PC USB ポートとの組み合わせ

フィーチャー・コード	部品番号	注釈
4923	07K6382	4689 USB ケーブル
4930	42H1185	AC アダプター
9514	6952297	2.8m 電源コード (差し込み型)

装置の仕様

寸法と重量

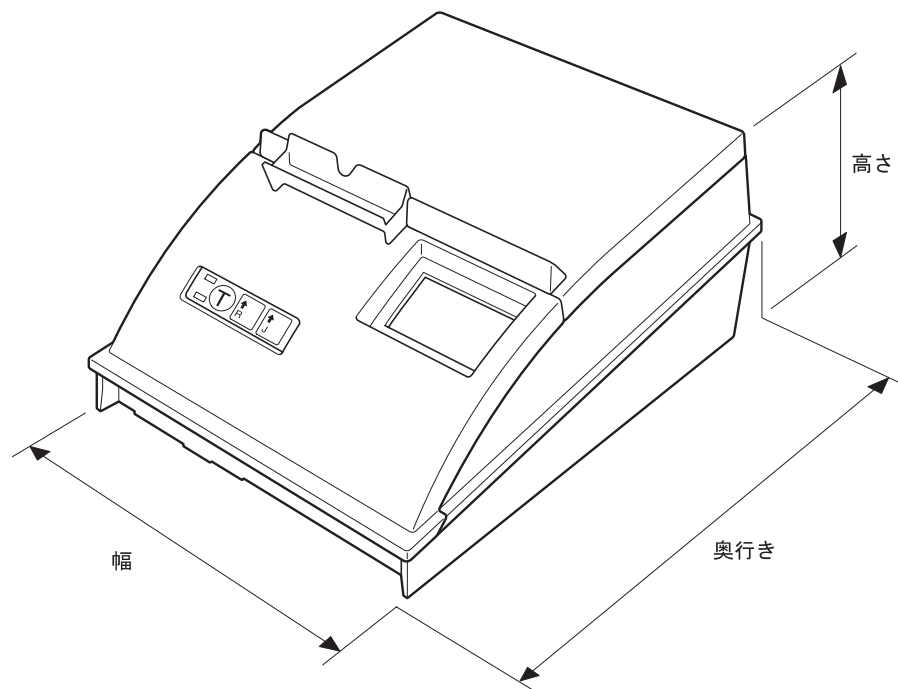


図 1-2. IBM 4689 SurePOS プリンターの寸法と重量

幅	高さ	奥行き	重量 (ロール紙なしの場合)
200 mm	140 mm	260 mm	2 kg

装置の仕様

次の表は、IBM 4689 SurePOS プリンターのプリンター仕様を示しています。

印刷方式	サーマル・ライン・ドット・プリンター
印刷幅	54 mm
密度	0.125 mm/ドット (縦) x 0.125 mm/ドット (横)
改行ピッチ	2.75 mm (9.24 LPI), 3.75 mm (6.78 LPI)
文字タイプ	半角、全角、縦倍角、横倍角、4 倍角
印刷方向	横書きまたは縦書き
罫線	記号文字による実線または点線
網掛け	濃淡
行あたり最大印刷文字数	全角: 16 文字 (24 ドット・フォントの場合)、21 文字 (16 ドット・フォントの場合) 半角: 32 文字 (24 ドット・フォントの場合)、42 文字 (16 ドット・フォントの場合)
印刷速度	最大 100 mm/秒 (24 ドット・フォント: 26 行/秒、16 ドット・フォント: 36 行/秒)
印刷可能文字	全角: (24 x 24 ドット、16 x 16 ドット) 半角: (12 x 24 ドット、8 x 16 ドット) ユーザー定義文字 (UDC) (24 ドット・マトリックスで最大 64 文字)
イメージ印刷	ロゴ・イメージ・サイズ (53mm x 18mm)
注: 文字タイプと印刷文字数は、POS 端末装置でアプリケーション・プログラムにより指定する必要があります。	

印刷ヘッド

ドット密度	0.125 mm/ドット
合計ドット数	432 ドット (有効印刷ドット数 424)

用紙送り

印刷前の用紙送りの長さは、使用するアプリケーション・プログラムにより制御されます。

用紙送り機構	摩擦ローラー・ドライブ レシート・ステーションとジャーナル・ステーションでそれぞれ独立した用紙送り
用紙送りの方向	レシートは両方向、ジャーナルは単一方向
用紙送りピッチ	0.125 mm/ステップ
用紙送り速度	最大 100 mm/秒

印刷文字

文字サイズ

文字タイプ	16 ドット・フォント (横 x 縦) mm	24 ドット・フォント (横 x 縦) mm
半角 (ANK)	1.0 x 2.0	1.5 x 3.0
全角 (漢字)	2.0 x 2.0	3.0 x 3.0
横倍角 (漢字)	4.0 x 2.0	6.0 x 3.0
縦倍角 (漢字)	2.0 x 4.0	3.0 x 6.0
4 倍角 (漢字)	4.0 x 4.0	6.0 x 6.0

文字/行のスペーシング

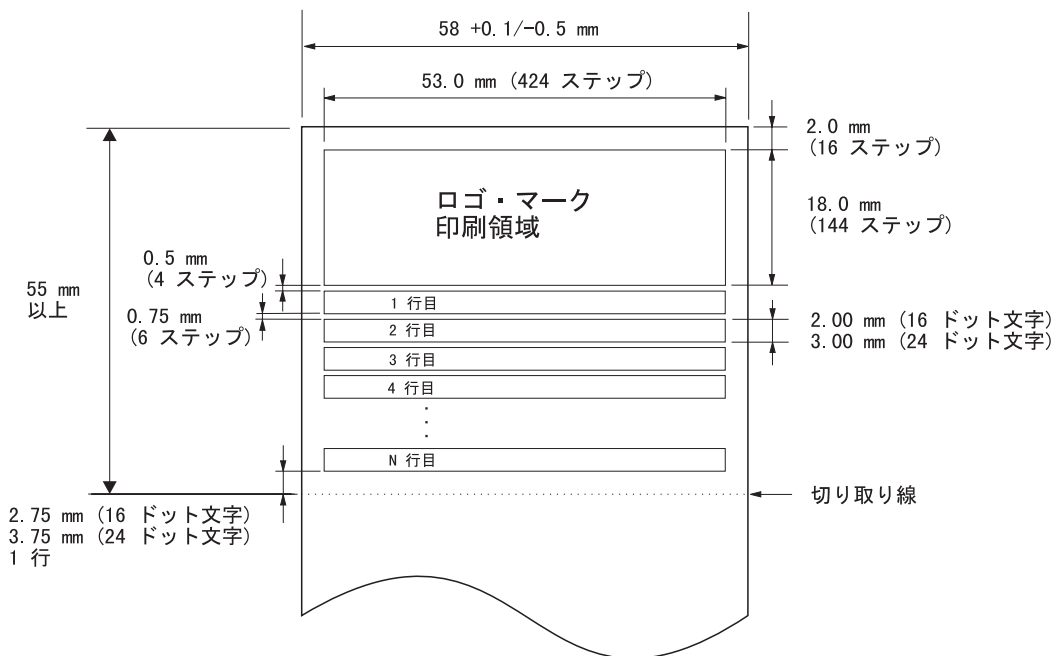
スペーシング	16 ドット・フォント	24 ドット・フォント
半角、水平方向	0.25 mm	0.125 mm
全角、水平方向	0.5 mm	0.250 mm
行間	0.750 mm	0.750 mm

注: 印刷の前に、DBCS フォント・データを IBM 4689 SurePOS プリンターにダウンロードしておく必要があります。その方法については、4-1ページの4章を参照してください。

印刷可能域

アプリケーション・プログラマーは、印刷のレイアウトをデザインするときに、印刷位置と行のアライメントに注意する必要があります。

次にレシートの印刷フォーマットを示します。



注: レシートの長さは最小 55mm です。それより短いと、レシート出口から取り出せなくなります。

図 1-3. レシートの印刷フォーマット

消耗品とその仕様

ロール紙

プリンターには、ロール紙 (84G2873) が 2 つ同梱されています。1 つはジャーナル・ステーション用で、もう 1 つはレシート・ステーション用です。追加のロール紙は、次の IBM 部品番号を指定して IBM に発注できます。同等の別の用紙を使用しても構いません。ロール紙は、次の仕様を満たすものを使用してください。

感熱紙の種類	上質紙	TF50KS-E2C (日本製紙)
	再生紙	IBM P/N: 84G2873 PD150R (新王子製紙)
	高保存上質紙	IBM P/N: 84G2876 TF50KS-F1 (日本製紙)
		HP220AB-1 (三菱製紙)
高保存再生紙	IBM P/N: 84G2877 PD160R (新王子製紙)	
厚さ	65 ±5µm または 75 ±5µm	
摩擦	0.3±0.1 (JIS P8147 を参照)	
幅	58mm +0.1/-0.5mm	
ロール直径	80mm (最大)	
コア外径 次ページを参照	18mm ±0.3mm 厚さ: 3mm ±0.2mm	
ロール紙終端	コアにのり付けしていないこと	
注: 工場出荷時には、ニアエンド・センサーは、ロール直径が 22.5 mm になったときにニアエンドと見なすように調整されています。この調整は、保守マニュアルの第 5 章の説明に従って変更できます。		

次の図は、ロール・コアのサイズと、ニアエンド検知の基準を示しています。

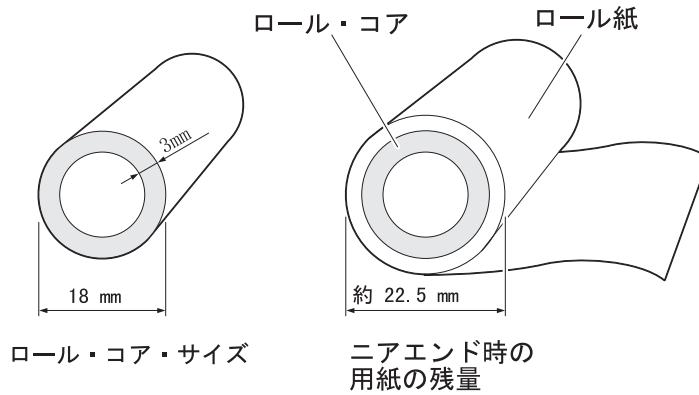


図 1-4. ロール・コアのサイズ

調整方法については、*IBM 4689 SurePOS* プリンター 保守マニュアルの **1025 RCT/JNL Nearend ASM** を参照してください。

2章 取り付け手順

IBM 4694 への取り付け

ここでは、IBM 4694 POS 端末装置に IBM 4689 SurePOS プリンターを取り付ける手順を説明します。

注意

作業を始める前に、必ず POS 端末装置の電源を切ってください。

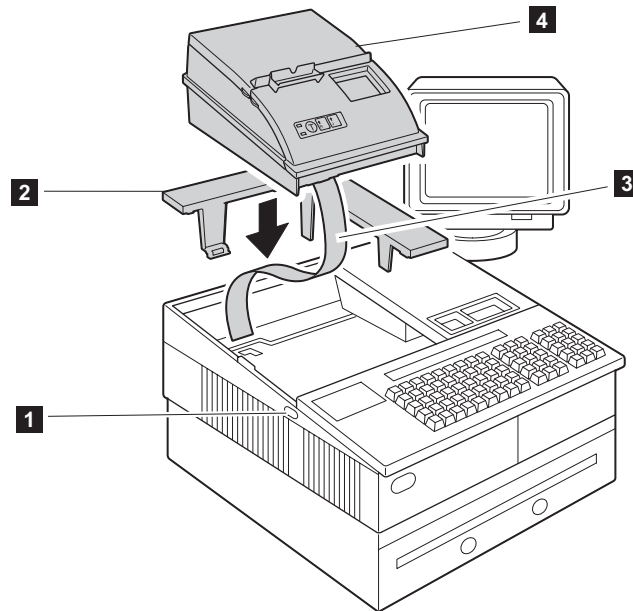


図 2-1. 4694 へのプリンターの取り付け

- 1 ロック・レバー **1** を引いてインターロックを解除します。
- 2 フィラー・パネル **2** をシステム装置に取り付けます。
- 3 プリンター・ケーブル **3** をシステム装置の穴に通し、システム装置の背面のコンネクター **7** に接続します。
- 4 プリンター・ケーブル **3** を、プリンターの背面のコンネクターに接続します。
- 5 プリンター **4** をフィラー・パネル **2** の上に設置します。
- 6 インターロック・レバー **1** を押してプリンターを固定します。
- 7 システム装置の取り付け手順に進みます。

IBM SurePOS700 シリーズへの取り付け

ここでは、IBM SurePOS 700 シリーズの端末装置に IBM 4689 SurePOS プリンターを取り付ける手順を説明します。

注意

作業を始める前に、必ず POS 端末装置の電源を切ってください。

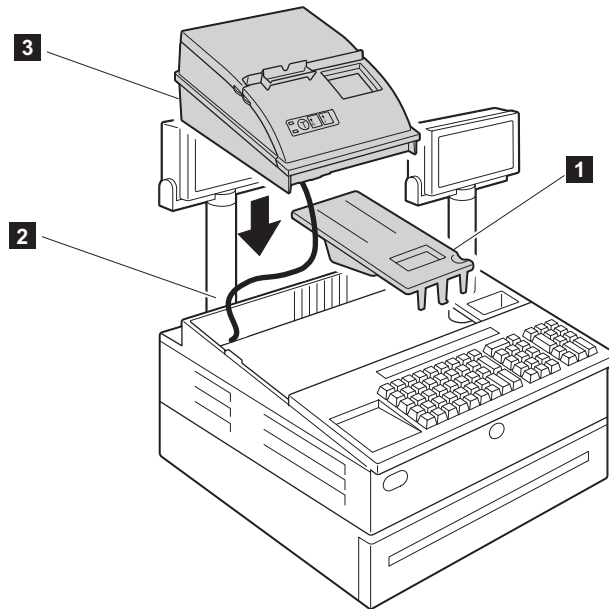


図 2-2. SurePOS 700 へのプリンターの取り付け

- 1 フィラー・パネル **1** をシステム装置に取り付けます。
- 2 プリンター・ケーブル **2** をシステム装置の穴に通し、システム装置の背面のコネクターに接続します。
- 3 プリンター・ケーブル **2** を、プリンターの背面のコネクターに接続します。
- 4 フィラー・パネル **1** の横にプリンター **3** を設置します。
- 5 システム装置の取り付け手順に進みます。

3章 操作

印刷されたレシートを引き抜く方法は大変重要なので、何よりもまずこれについて説明しておきます。

レシートの引き抜き方

レシートを引き抜くときは、次の点に注意してください。

- 1 レシートが排出されている最中にはレシートに触らないでください。排出中のレシートに触ると、排出を妨げ、プリンター内でレシートが詰まるおそれがあります。

特に、次の図のように、V字型に折れ曲がるような形でレシートをつまむのは避けてください。

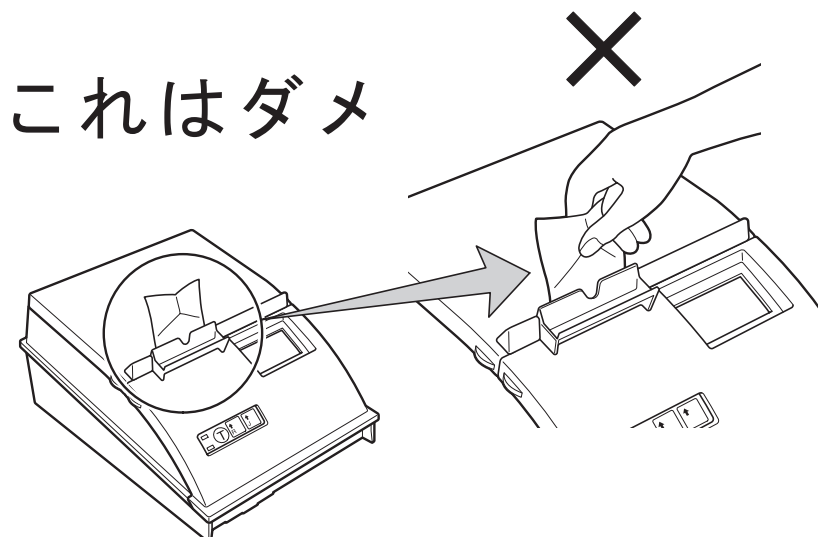


図 3-1. レシートの誤った取り扱い

- 2 プリンターは、レシートの余白を節約するために、レシートをわずかに引き込んでからカットします。レシートを引っ張ってこの動作を妨げると、正しくカットされることがあります。排出されたレシートは、オート・カットが完全に終わってから取るようにしてください。

操作パネル

IBM 4689 SurePOS プリンターの操作パネルには、5つのスイッチと2つのインディケータがあります。

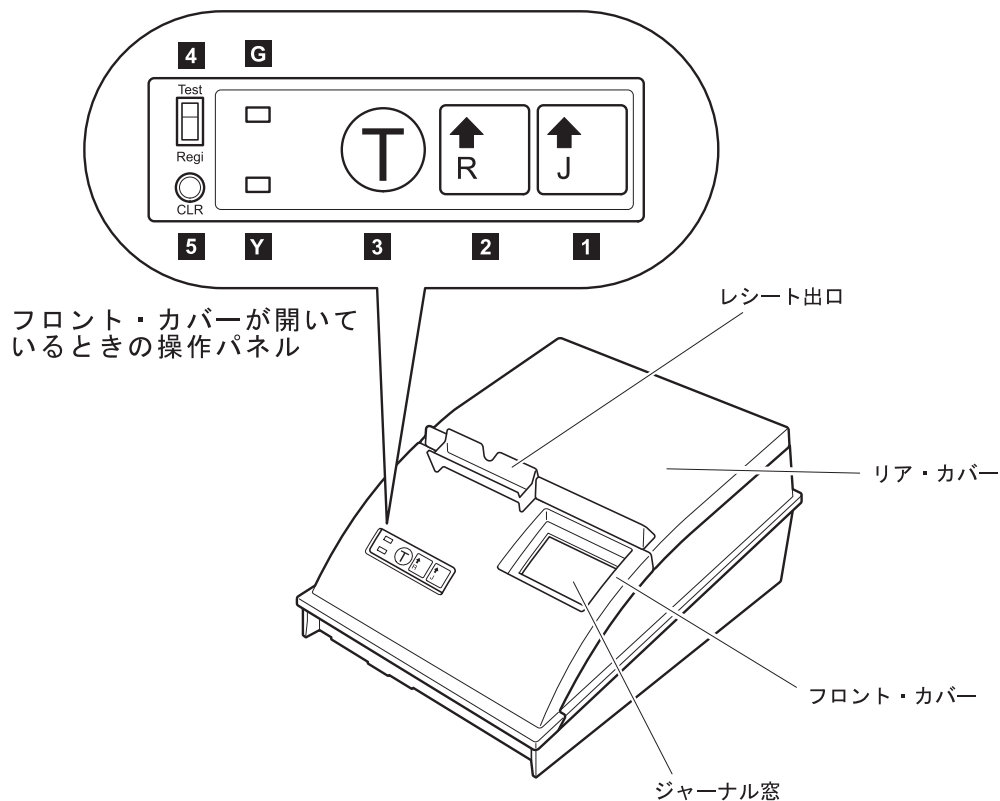


図 3-2. 操作パネル

スイッチ

フロント・カバーが閉じているときは、操作パネル上には3つの押しボタンがあり、これは通常の操作に使用します。

1 ジャーナル送りスイッチ

ジャーナル用紙を送るには、モード選択スイッチ **4** が **Regi** (レジ) 側に設定されているときに、**J** (ジャーナル送り) スイッチを押し続けます。このスイッチを押している間は、ジャーナル用紙が進み続けます。

2 レシート送りスイッチ

レシート用紙を送るには、モード選択スイッチ **4** を **Regi** (レジ) 側に設定されているときに、**R** (レシート送り) スイッチを押し続けます。このスイッチを押している間は、レシート用紙が進み続けます。

インディケータ

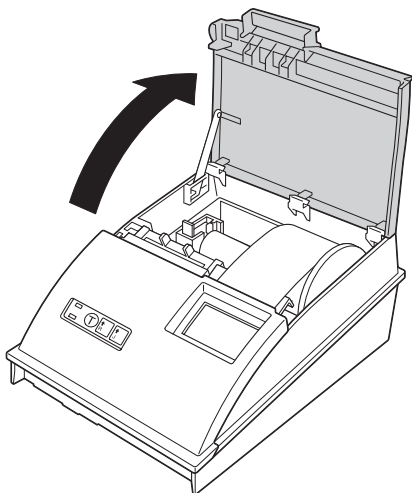
操作パネル (3-2ページの図3-2) にはプリンターの状況を示す **G** と **Y** の 2 つのインディケータがあります。

G (緑)	Y (黄)	状況
オン	オン	初期診断テスト (BAT) 中
点滅 (1 回/秒)	オン	ポーリング待ち (プログラム・ロードの完了後、プリンターは「印刷可能」状態になる)
オン	オフ	印刷可能
オン	点滅 (3 回/秒)	初期診断テスト中にエラーを検出
点滅 (1 回/秒)	点滅 (3 回/秒)	初期診断テスト中にエラーを検出
オフ	点滅 (3 回/秒)	初期診断テスト中にエラーを検出
点滅 (3 回/秒)	オフ	モード選択スイッチが Test に設定されている
オフ	オン	プリンター・カバーが開いているか、リリース・レバーが上がっているか、または、レシートまたはジャーナル用のロール紙の終わりに近くなっている
オフ	点滅 (3 回/秒)	プリンター・エラー

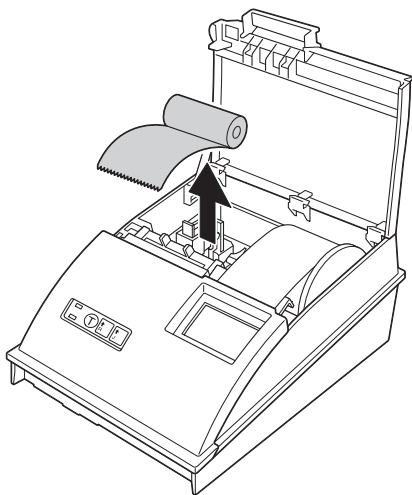
用紙ロールの交換

レシート・ステーション

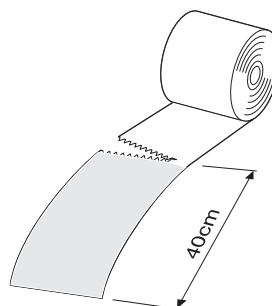
- 1 リア・カバーを開きます。



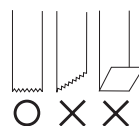
- 2 使用済みのロールを、残った用紙と一緒にプリント・ユニットから取り出します。用紙送りローラーから用紙を引き抜くときに少し抵抗があるときがあります。用紙が引き抜けないときは、切り取ってから、レシート送りスイッチ (操作パネル上の **R** ボタン) を押して残った用紙を排出させます。



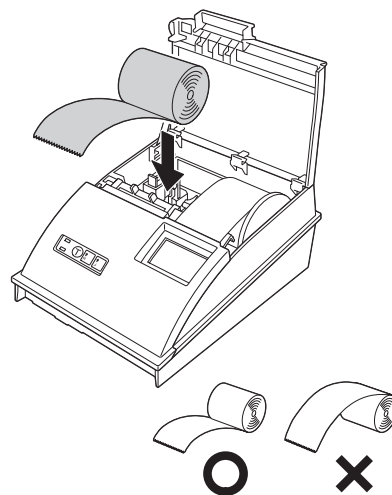
- 3 新しいロール紙を用意し、のり付きの部分を取り除くために、先端を 40cm ほど切り取ります。切り口は、まっすぐか、右側が少し長くなるようにしてください。



切り口

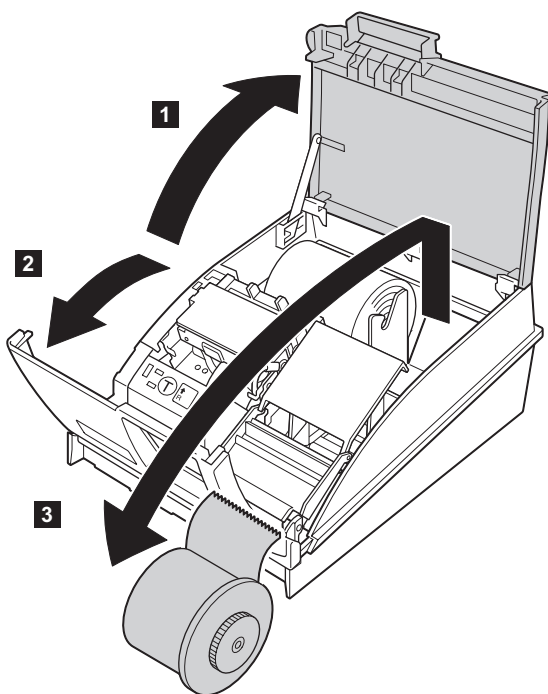


- 4 ロールをレシート・ステーションにセットします。

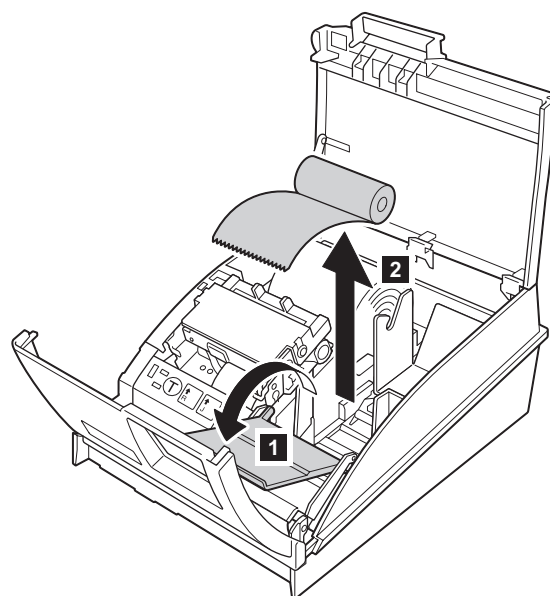


ジャーナル・ステーション

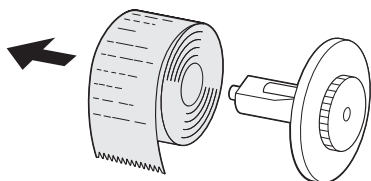
- 1** リア・カバー **1** とフロント・カバー **2** を開きます。次に、印刷されたジャーナルを巻き取るスプール **3** を引き出します。



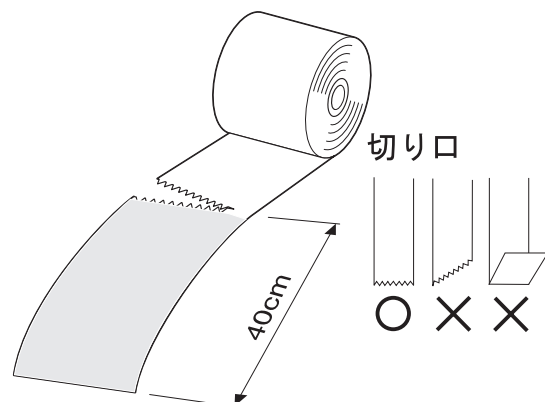
- 3** ジャーナル・テーブル **1** を開き、残った用紙ごと、ロールを引き出します **2**。用紙送りローラーから用紙を引き抜くときに少し抵抗があるときがあります。用紙が引き抜けなときは、切り取ってから、ジャーナル送りスイッチ (操作パネル上の **J** ボタン) を押して残った用紙を排出させます。



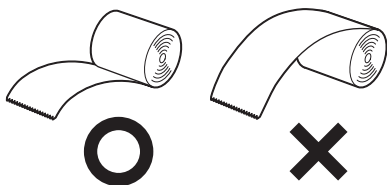
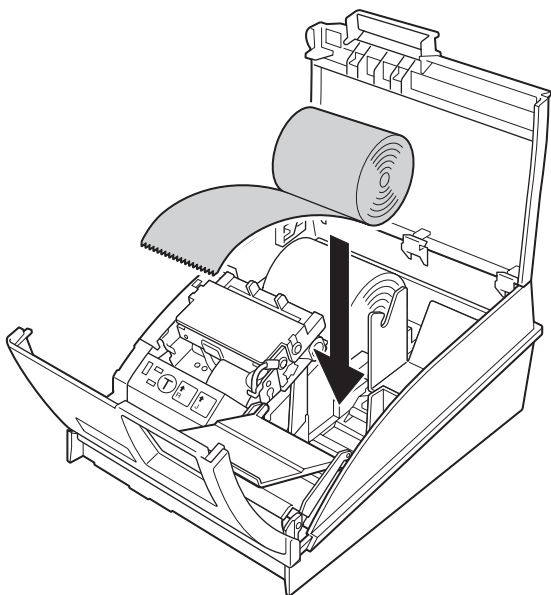
- 2** 印刷済みのジャーナル用紙をスプールから取り外します。



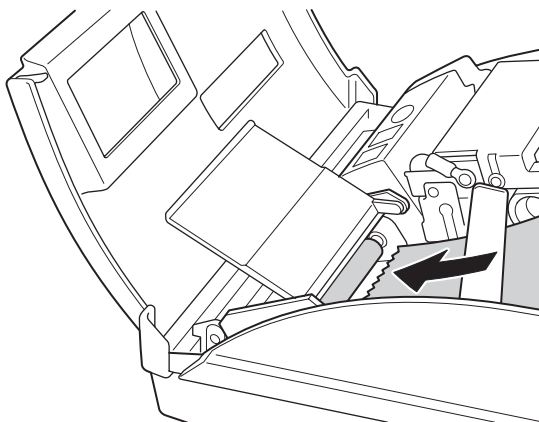
- 4** 新しいロール用紙ののり付きの部分を取り除くために、先端を 40cm ほど切り取ります。切り口は、まっすぐか、右側が少し長くなるようにしてください。



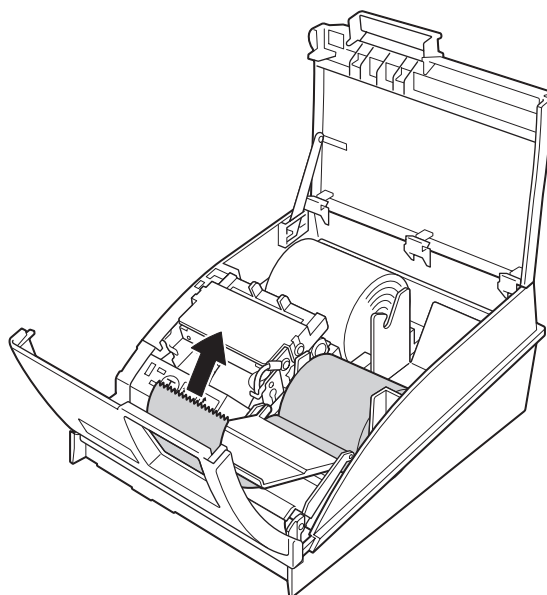
5 用紙をジャーナル・ステーション内の 2 つの白いローラー上にセットします。



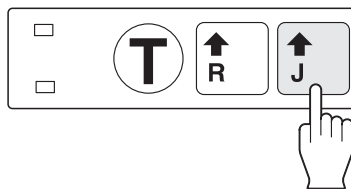
6 ロール用紙の先端をゴム・ローラーの下のすき間に差し込みます。



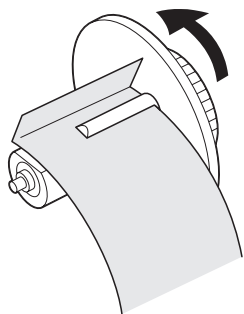
7 差し込んだ用紙が自動的に送られて、用紙の先端がプリンターから出てきます。



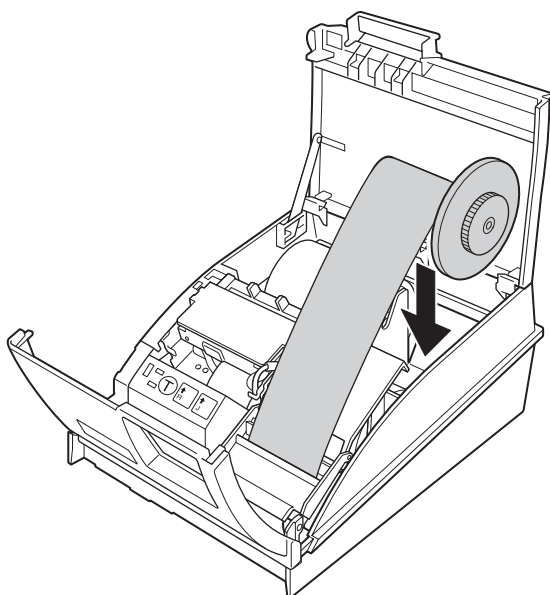
8 操作パネル上の J (ジャーナル送り) スイッチを、プリンターから用紙の先端が 40cm ほど排出されるまで押し続けます。



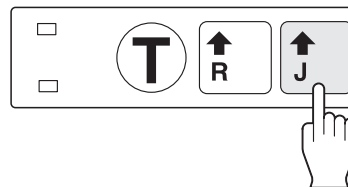
9 用紙の先端をスプールに2、3回巻き付けます。



10 ジャーナル・テーブルを通常の位置に戻してから、スプールをプリンターに取り付けます。

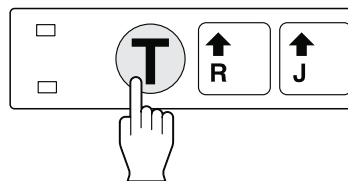


11 操作パネル上の J (ジャーナル送り) スイッチを押し、用紙のたるみがとれてジャーナル・テーブルに密着するまで押し続けます。



12 フロント・カバーとリア・カバーを閉じます。

13 T (テスト) スイッチを2回押して、「TH」パターンが正しく印刷されることを確認します。(同時に印刷されたレシートは取り除いてください。)



前の印刷データ

```
0901
THTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTH
THTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTH
THTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTH
THTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTH
THTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTH
THTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTHTH
```

次の印刷行

ジャーナル・ステーション

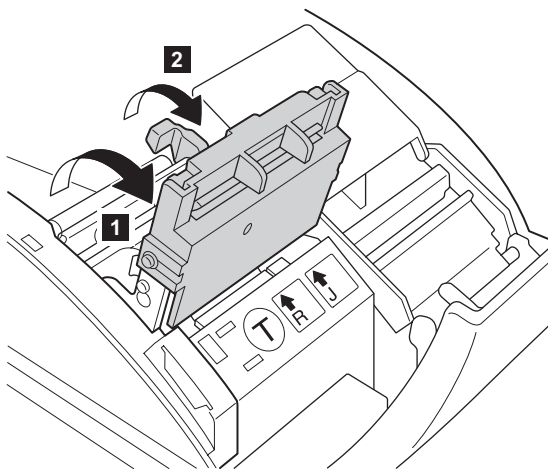
詰まった用紙の取り除き方

注意

印刷直後には、モーター (黄色の「注意」ラベルが付いています) には触れないでください。
稼働中に高熱になっています。

レシート・ステーション

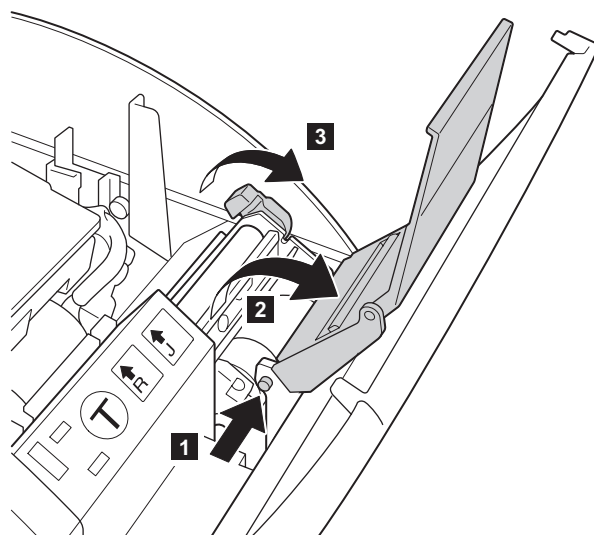
- 1 用紙ロールを取り外します。
- 2 カッター・ユニット **1** を開き、リリース・レバー **2** を上げます。
- 3 カッター・ユニットおよびゴム・ローラー付近の詰まった紙片をすべて取り除きます。



- 4 紙片を取り除いたら、リリース・レバー **2** を元の位置に下げ、カッター・ユニット **1** を作動位置にセットします。そして、通常の手順でロール紙をセットし直します。

ジャーナル・ステーション

- 1 最後の印刷行のあとで用紙を切り取り、巻き取ったジャーナル用紙ごと、スプールを取り外します。
- 2 ジャーナル・テーブルを開き、用紙ロールを取り出します。
- 3 ロック・ピン **1** を押しながら、青のブラケット **2** を開きます。
- 4 リリース・レバー **3** を上げます。
- 5 詰まっている紙片をすべて取り除きます。



- 6 紙片を取り除いたら、リリース・レバー **3** を元の位置に戻し、青のブラケット **2** を閉じます。
- 7 通常の手順でロール紙をセットし直します。

4章 サービスおよびユーティリティー・ソフトウェア

この章では、コード・ページとユーザー定義文字をダウンロードする方法と、ファームウェアを更新する方法について、簡単に説明します。詳細な手順については、POSS for Windows または POS Device Diagnostics のオンライン・マニュアルを参照してください。

SIO 端末装置用 4689 インストレーション・ディスクレット

このユーティリティー・ディスクレットは、RS-485 の操作用に使用します。
このディスクレットには次のものが含まれています。

- このプリンター用の最新レベルのファームウェア
- このユーティリティー・プログラムの使用方法を説明する README ファイル
- 次のことを行うユーティリティー・プログラム
 - プリンター・ファームウェアの更新
 - SBCS コード・ページと文字フォントのダウンロード
 - DBCS コード・ページおよび DBCS ユーザー定義文字フォントの編集とダウンロード

DBCS コード・ページのダウンロード

4689 SurePOS プリンターは、RS-485 または USB を介して接続しているホスト・システムから DBCS コード・ページを受け取ることができます。

DBCS コード・ページは、次のいずれかのメディアを使用してダウンロードできます。

- 4689 インストレーション・ディスクレット (RS-485 のみ)
- POSS for Windows Font Download Utility (RS-485 または USB 用)

まず、Retail Store Solutions Web サイトから、最新レベルのソフトウェアをダウンロードします。(http://www.ibm.com/solutions/retail/store)

次に、どちらか適切なメディアを使用して、DBCS コード・ページをダウンロードします。

プラットフォームとインターフェースごとの対応表

ソフトウェア・プラットフォーム	SIO	USB
POSS/WIN なし	4689 インストレーション・ディスクレット	なし
POSS/WIN V2.0.0 以前のバージョン	4689 インストレーション・ディスクレット	なし
POSS/WIN V2.1.0 以降のバージョン	4689 インストレーション・ディスクレットまたは POSS/WIN Font Download Utility	POSS/WIN Font Download Utility または POS Device Diagnostics

4689 インストレーション・ディスクレット (RS-485 用のみ)

4689 インストレーション・ディスクレットは、RS-485 ケーブルによりシステム装置に接続されている 4689 SurePOS プリンターに、DBCS コード・ページまたはユーザー定義文字をダウンロードするために使用します。

DBCS コード・ページのファイルには次のものがあります。

コード・ページ	ファイル名	コード・セット	フォント・サイズ
CP:932 日本語 ゴシック体	jpngh24.fnt	SBCS	24 ドット
	jpgnz24.fnt	DBCS	24 ドット
	judgh16.fnt	SBCS	16 ドット
	judgz16.fnt	DBCS	16 ドット
CP:932 日本語 明朝体	jpnmh24.fnt	SBCS	24 ドット
	jpnmz24.fnt	DBCS	24 ドット
	judmh16.fnt	SBCS	16 ドット
	judmz16.fnt	DBCS	16 ドット
CP:932 日本語 ユーザー定義文字	judcz24.fnt	DBCS	24 ドット
	judcz16.fnt	SBCS	16 ドット

注: このユーティリティを使用するには、4689 インストレーション・ディスクレットバージョン V1.00 (またはそれ以降) が必要です。

ディスクレット・フォントをダウンロードするには、次のようにします。

1. Web サイトから最新の 4689 インストレーション・ユーティリティをブランク・ディスクレットにダウンロードします。
(<http://www.ibm.com/jp/store/download/4689/index.html>)
2. そのディスクレットをドライブ A に差し込みます。
3. 4689 SurePOS プリンターが接続されているシステム装置の電源を入れます。
4. 画面上の指示に従って操作を進めます。

POSS for Windows Font Download Utility (RS-485 または USB 用)

POSS for Windows 4689 SurePOS プリンター・コード・ページ・ダウンロード・プログラム (4689CNVT.EXE および AIPFNTRJ.EXE) は、DBCS コード・ページをダウンロードするために使用します。詳細については、POSS に関するオンライン・マニュアルを参照してください。

注: このユーティリティを使用するには、POSS for Windows V2.1.0 (またはそれ以降) が必要です。

1. 最新の DBCS フォント・ファイルを C:\¥POS¥BIN ディレクトリーにコピーします。
2. 次のコマンドを入力して、4689 DBCS コード・ページ・ダウンロード・プログラムにより使用されるファイルを作成します。

4689CNVT config_file

上記において

config_file

これは次のコード・ページ用の構成ファイルです。

- JPNGS932.CFG: CP 932, 日本語、ゴシック体
- JPNMS932.CFG: CP 932, 日本語、明朝体

3. 次のコマンドを入力して、プリンターにフォント・セットをダウンロードします。

```
AIPFNTRJ -s slot_number -p port_number -f font_file
```

上記において

slot_number

これは 4689-TD5 スロット番号で、通常は 1 (RS-485) または 8 (USB) です。

port_number

これは 4689-TD5 ポート番号で、通常は 17 です。

font_file

これは 4689CNVT.EXE により作成されるファイル名です。

4. 4689 フォントのダウンロードが始まります。完了までに数分かかります。

ファームウェアの更新

4689 SurePOS プリンターは、RS-485 (ケーブル #7) または USB を介して接続されているホスト・システム装置から、ファームウェアの更新を受け取ることができます。

4689 ファームウェアを更新するには、次のいずれかのメディアを使用できます。

- 4689 インストレーション・ディスク
- POSS for Windows Firmware Update Utility

4689 ファームウェアを更新するには、ストア・ソリューションの Web サイトから最新レベルのソフトウェアをダウンロードしたあとで、次の該当する手順を使用します。

(<http://www.ibm.com/solutions/retail/store>)

プラットフォームおよびインターフェース用として選択できるツール

ソフトウェア・プラットフォーム	SIO	USB
POSS/WIN なし	4689 インストレーション・ディスク	なし
POSS/WIN V2.0.0 以前のバージョン	4689 インストレーション・ディスク	なし
POSS/WIN V2.1.0 以降のバージョン	4689 インストレーション・ディスク	POSS/WIN Firmware Update Utility または POS Device Diagnostics

4689 インストレーション・ディスク (RS-485 用のみ)

4689 インストレーション・ディスクは、フロッピー・ディスク・ドライブ、PC キーボード、およびディスプレイを備え、RS-485 ケーブルにより接続されている 4689 のファームウェアを更新するために使用します。

注: このユーティリティーを使用するには、4689 インストレーション・ディスク バージョン V.1.00 (またはそれ以降) が必要です。

1. Web サイトから最新の 4689 インストレーション・ユーティリティーをブランク・ディスクにダウンロードします。
(<http://www.ibm.com/jp/store/download/4689/index.html>)
2. そのディスクをドライブ A に差し込みます。
3. システム装置の電源を入れます。
4. 画面上の指示に従って操作を進めます。

POSS For Windows Firmware Update Utility (USB 用のみ)

4689 (USB 専用) を使用する Windows ユーザーは、POSS for Windows Firmware Update プログラムを使用して、4689 ファームウェアを更新することができます。詳細については、POSS に関するオンライン・マニュアルを参照してください。

注: このユーティリティーを使用するには、POSS for Windows V2.1.0 (またはそれ以降) が必要です。

1. 4689 ファームウェアの最新版を C:\¥POS¥BIN ディレクトリーにコピーします。
2. ホスト・システムを再始動します。
3. 4689 フラッシュ ROM の更新が始まります。完了までに数分かかります。



Printed in Japan

日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12



GA88-8072-00